

読売新聞 7月28日掲載分 高垣真路の TeeBreak

「そば屋のヒンジ」



このコーナーは西の森ゴルフパークの提供による、契約プロ・高垣真路プロのコラムです。



「前かがみでのヒンジは辛い」

ゴルフではバックスイングで左腕(右利き)を上げ切ったところがトップスイングとなり、そこにいくまでに右手の方は、肘をたたみ手首も折ります。この右手の形を「そば屋の出前持ち」と言い、昔のおそば屋さん、片方の手のひらの上にもりそばを乗せて宅配する姿に例えました。このときの手首を折る動作をコックと言ってますが、近年親指側に折るのをコック、背後に倒すのを「ヒンジ(英: hinge)」と分けて表現するようになってきました。

トップスイングでの「ヒンジ」をより深く倒します。その結果プロはクラブを比較的横から振り下ろします。ところがアマチュアの場合は逆、すなわちアマチュアゴルファーが出前のアルバイトをする、年中そばを前に落とすことになり、うつぶしい姿勢で、携帯電話を手にした「ヒンジ」をやってみてください。

(PGAティーチングプロA級)

広告

ゴルフアールは

そしてプロ

毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除きます。

サーピス DAY

個人レッスン・各種ゴルフ教室

西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1

西の森ゴルフ 検索 ☎028-652-3344

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
毎月最終金曜日に掲載されています。